

一般質問

ここが聞きたい!!



答弁中の中嶋町長



藤石 豊 議員

問
須恵町は、福岡県が4月に策定した市町村合併推進構想で糟屋郡中南部6町が地域性や効率性等を考慮され、同構想の対象自治体に「合併推進が望まれる地域」として位置付けがなされました。すでに各町長間では合併協議を始められていることと思います。その協議経過と方向性をお聞かせ願います。また、新法の期限であります二〇二〇年三月までに各町間の意志統一が

合併推進が望まれる須恵町 十分な手順を踏んで

答
スムーズに進むように望むものであります。町長の指導力と中心的な役割に期待致します。

答 中嶋町長
現在、明日の粕屋を考える会において、古賀市外七町の首長により協議を行っています。古賀市・新宮町については、平成二十一年度末までには合併はしないという動きで、平成二十二年度までは合併の論議をしないという事です。

残された粕屋中南部六町については、県の推進構想の答申内容にもあるように、合併することが望ましい地域に当たっており、県の方からも六町合併を推進してほしい旨の申し出があつております。



合併推進構想の対象地域として掲載された新聞記事

まちを元気に、岳城にお城を築こう 困難性がある



御手洗 寿乃 議員

問
「入るを計って出るを制す」という昔からの金言がありますが、三月に制定された「須恵町行政改革プラン」は、出るを制しています。入るを計る方は、税金等の収納率の向上や滞納の解消に努めることになつています。町民の心を一つにしてボランティアで岳城にお城を築いて、それを目玉に窯跡・眼療宿場等を巡ってもらおう。



現在の恵山閣跡地

答 中嶋町長
恒久的な「お城」というのは須恵町の歴史にもありませんし、大宰府県立自然公園に指定されているため、許可が出ないと思います。また、今の経済状況の中では非常に困難性があると思います。眼療宿場についても、現在の形状が残っているわけでもないし、宿場そのものがありません。今からやってみようという事は難しいものがあります。

恵山閣跡地に観光施設を 国の支援があれば
問
恵山閣が無くなって久しくなりますが、食事をしながらのあの眺望は忘れられません。お茶を飲んだり、食事をした場所として最高の場所です。跡地にそういう施設ができないか、コンペを募って民間業者にやってみようかと、いろんな方法があると思います。

答 中嶋町長
今後、その法律が成立し、国からの補助金や、国が知恵を貸してくれるということであれば、これは非常に良いことであると思つています。恵山閣跡地について、民間から申請があれば考えますが、あえて、私どもの方から町とタイアップした形でそういったものをつくっていくという考えはありません。恵山閣が現にある場所で経営ができなかつたという実績がありますので、これは難しい問題であると思つています。

今、国会に「観光立国法」の改正案が上程されますが、政府も地域の観光産業の振興に向けて積極的な取り組みを促しています。